

JINOKI

Flamenco guitar Concert

沖仁

フラメンコギター コンサート

Program

アランフェス協奏曲より

アダージョ：ホアキン・ロドリゲス(編曲：沖仁)

禁じられた遊び：トラディショナル(編曲：沖仁)

スペイン：チック・コリア

アストゥリアス：イサーク・アルベニス

マドリードの花市場：(作・編曲：沖仁)

ほか(予定)

魂を揺さぶるスペインの調べ!

日本を代表するフラメンコギタリスト 沖仁

——その爪弾きは、あたり一面にアンダルシアの風を呼ぶ——



◆ 須藤 信一郎(ピアノ)



◆ 伊集院 史朗(踊り、ハルマ、カホン)



◆ 清水 順子(踊り、ハルマ)



◆ 服部 恵(パーカッション)

2022 **8/27** (土) 6:00PM開演(5:30PM開場)
全席指定 5,000円(税込)

兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール
〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口西側/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者、曲目が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

ご予約・お問合せ **芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255**

[10:00AM-5:00PM 月曜休み※祝日の場合翌日]

発売日	●芸術文化センター 0798-68-0255 http://www.gcenter-hyogo.jp 芸術文化センター2階総合カウンター [3/15(火)より、残席がある場合のみ]
3/13	●イープラス http://eplus.jp ●チケットぴあ http://pia.jp/t/ ●ローソンチケット http://l-tike.com



兵庫県立芸術文化センター 企画・制作: f-Square

主催: 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

フラメンコギターと音楽に向き合い、その可能性に挑み続ける

今や世界的フラメンコギタリストとして活躍中の沖仁。

数多くのアーティストとのコラボレーションを積極的にを行い、フラメンコギターの魅力を世に届けてきた。

フラメンコギターの可能性を追求し、聴きなれた音楽に新しい生命を吹き込む。

今宵も信頼厚きアーティストたちとともに、一瞬たりとも目の離せないステージを見せてくれるだろう。



沖仁 (フラメンコギター) Jin Oki, Flamenco guitar

長野県生まれ。日本とスペインを往復しながら生きたフラメンコを吸収し、20代を過ごす。97年日本フラメンコ協会主催新人公演に於いて奨励賞を受賞。07年NHK大河ドラマ「風林火山」紀行テーマ曲を担当。10年、スペインで開催された「第5回 ムルシア "ニーニョ・リカルド" フラメンコギター国際コンクール」国際部門で優勝、その模様をTBS系「情熱大陸」でオンエアされ、大きな反響を呼ぶ。その後EXILEにシングル曲提供、フジテレビ系「ヨルタモリ」へ常連客として出演。コラボ活動に於いてはオーケストラ、バレエ、能、長唄、朗読との共演など多彩に展開。フィギュアスケートとの親和性も高く、アニメ「ユリ!!! on ICE」で演奏、また複数の選手のプログラムでオリジナル楽曲が使用された。共演アーティストはセラニート、マヌエル・アグヘータ、渡辺香津美、coba、福田進一、葉加瀬太郎、押尾コータロー、NAOTO、木村大、梁邦彦、吉井和哉、玉置浩二、近藤真彦等多数（順不同、敬称略）。近年フラメンコギター・アンサンブルを立ち上げ、後進の育成にも力を入れながら、楽曲提供、プロデュース、執筆にも力を注ぎつつ、唯一無二のフラメンコギターの追求を続けている。

オフィシャルサイト <http://jinoki.info/>

須藤 信一郎 (ピアノ)

Shinichiro Sudo, Piano

6歳よりピアノを始める。国立音楽大学ピアノ科卒業。An Music ジャズピアノ科卒業。卒業後、銀座のピアノバーや、アルゼンチンタンゴの老舗、六本木カンデラリアでハウスピアニストを経て、アルゼンチンタンゴのピアニスト、そして、ジャズピアニストとして活動を始める。現在はtango、JAZZに留まらず、POPs、演歌、シャンソンと、国内外を問わずボーダレスピアニストとして活動。海外では、tango pianistとして、韓国、カナダ、フランスで公演し好評を博している。Argentine tango界のカリスマ、バンドネオン奏者、小松亮太氏のバンドにもピアニストとして参加。近年は、八代亜紀の専属ピアニストとしても活躍。様々な音楽シーンのレコーディングに参加。プロデュース、アレンジなども手掛ける。ピアノ作品アルバムとしては、2011年1月、1stピアノソロアルバム「Interior」、2015年8月、2ndピアノソロアルバム「Exterior」、2020年11月、3rdピアノソロアルバム「NEO VINTAGE」をリリース。クールでかつ情熱的な演奏は聴くものを非日常的な時空へ誘うと定評がある。



伊集院 史朗 (踊り、バルマ、カホン)

Shiro Ijuin, Dance, Palma, Kahon

2001年日本フラメンコ協会新人公演にて奨励賞受賞。2002年「クアトロカミーノ」結成。7度の全国ツアーを展開。2005年、「愛・地球博」スペインバリオーンに出演。2006年マリア・バハス「Sevilla」日本公演に出演。2007年、マドリッドの「SUMA FLAMENCA」に参加。2014年よりユニット「ハーブジャズ」でも活動開始。全国の劇場などに出演しながら、後進の指導にも積極的にたずさわっている。レコーディングでは、沖仁、織田哲郎、近藤真彦、フライドブライド、牧山純子などのアーティストアルバムに参加している。



服部 恵 (パーカッション)

Megumi Hattori, Percussion

福岡出身。東京芸術大学卒。ブルガリア国際打楽器コンクール Duo部門2位、特別賞受賞。イタリア国際打楽器コンクール Vibraphone部門1位。フリーパーカッションリストとしてジャンルを問わず活躍中。布施明55周年ツアーバンドメンバー。



清水 順子 (踊り、バルマ)

Junko Shimizu, Dance, Palma

7歳からクラシックバレエを始める。上智大学イスパニア語学科卒業。在学中にフラメンコと出会う。98年渡西、セビージャに2年間滞在する。マリア・デル・マル・ベルランガ、ベレン・マジャをはじめとするフェミニンなスタイルのアーティストに学ぶ。帰国後、2001~04年、タブラオ「アルハムブラ」に出演。2005年、愛知万博でアドリアン・ガリアのカンパニーとして出演。2016~18年「RENDEZVOUS」でジャズとのコラボ作品を手がける。2019年8月、「題名のない音楽会」の夏祭り特集で沖仁と共演。12月 葉加瀬太郎のコンサートツアーに参加。



フラメンコギターとの出会い

Topics

当初はロックに憧れてエレキギターを弾いていた沖仁さん。ギタリストになる夢を抱きつつ、語学留学で訪れたカナダでクラシックギターと出会い、アメリカの音楽院に進学すること。ところがアメリカに渡る直前、フラメンコギタリストのピセンテ・アミーゴの演奏テープを聴き衝撃を受けます。まさにそれが運命の出会い。フラメンコギターへの熱い思いが膨らみ、その後スペインへ渡りました。スペインで生活してその風土の音楽を吸収し、現在では唯一無二のフラメンコギタリストとして活躍しています。

〈チケットご購入のお客様へのお願〉新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

※芸術文化センターでの販売は、来場者情報把握のため、先行予約会員に登録いただける方に限定させていただきます。

※入場者数を制限して販売する場合があります。※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。※マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可) ※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

ご来場前にウェブサイト掲載の<当センターをご利用のお客様へ>をご確認いただけますようお願いいたします。



アクセス

